

平成30年度 保育士自己評価結果

本園では保育の質の向上を目的とした保育士の自己評価を厚生労働省のガイドラインに基づき
行っております。また、その結果を公表しております。

自らの保育を自己評価し保育内容の質の向上に努めることができ、園内で保育観や保育に対する
考え方や方針を共有することができます。

評価表の見方

各質問に対して、①よく出来ている ②ほぼ出来ている ③努力が必要 のいずれかで回答しています。

①よく出来ている ②ほぼ出来ている の割合を出しています。

1 保育の理念・保育観について

	評価①または②
① あなたは、すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか？	100%
② 児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して、子どもの生活と健全な発達を保證することが保育園の重要な使命だと理解していますか？	94%
③ 日ごろから「保育所保育指針」をよく読み、その理念を理解したうえで保育内容や保育方法を考えるときのガイドラインとしていますか？	41%
④ あなたの保育が子どもの生涯を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか？	100%
⑤ 保育所保育は養護と教育が一体になって行われているということ意識して保育をしていますか？	100%
⑥ 今日の保育園には、入園している子どもの保育だけではなく、ひろく地域の子育て支援をする社会的役割があることを認識していますか？	100%
⑦ あなたは、子どもに文化や生活習慣、考え方が多様であることを知らせそれらを尊重する心を育てようと努めていますか？	100%
⑧ 子どもの性差や個人差に留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることのないようにしていますか？	100%
⑨ あなたは、日ごろから子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしていますか？	100%
⑩ あなたは、個人情報保護に配慮し、子どもやその家庭についての秘密を正当な理由なく漏らすことがないようにしていますか？	100%
⑪ 障害を持つ子ども持たない子ども一人ひとりのありのままの姿を受け止め地域のすべての子どもが健やかに成長することを願って保育していますか？	100%
⑫ 育児の考え方について、保護者とあなたが食い違っているとき、まず相手の気持ちを受け止め、話し合い、その保護者の立場や考え方を	100%

理解するように努めていますか？

- | | | |
|---|-------------------------------------------------------------------|------|
| ⑬ | 子どもの家庭状況は多様だという考えの上で、その子に何が必要かを見極め、適切な援助をしていますか？ | 94% |
| ⑭ | 子どもが熱中しているときは、その時の保育の内容や流れに変更が生じても、危険のない限りその活動を見守るなどの柔軟性をもっていますか？ | 100% |
| ⑮ | あなたは、子どもと一緒に思い切り体をうごかして遊ぶことの重要性を理解し、楽しんでいますか？ | 100% |
| ⑯ | あなたは、一人ひとりの子どもに目が行き届いていたかを振り返り、これからの保育の課題を見つけることができますか？ | 100% |

2 保育の内容

1) 保育計画・指導計画

- | | | |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ① | あなたは、指導計画を作成するとき「保育所保育指針」を読み参考にしていますか？ | 64% |
| ② | あなたは、保育園の方針である「ものを大切にする子にそだてよう・友だちを大切にする子に育てよう・お父さんお母さんを大切にする子に育てよう」を指導計画に反映させていますか？ | 72% |
| ③ | 保育には指導計画の作成という、あらかじめ見通しを持った計画性が必要だと思いますか？ | 100% |
| ④ | 月案・週日案などには、教育的側面と養護的側面がしっかり盛り込まれていますか？ | 100% |
| ⑤ | 指導計画を作成するときに、地域の実態や保護者の意向・希望などを考慮していますか？ | 90% |
| ⑥ | 子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週日案などを作成していますか？ | 100% |
| ⑦ | あなたの月・週日案などには、子どもの意欲を誘う環境構成が十分工夫されていますか？ | 100% |

- | | | |
|---|--------------------------------------------------------|------|
| ⑧ | 複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、月・週日案などを立てていますか？ | 81% |
| ⑨ | 園の保育理念や方針・目標を保護者にわかりやすく説明することができますか？ | 55% |
| ⑩ | 季節感や日本の伝統的な行事などを指導計画の中に取り入れるようにしていますか？ | 90% |
| ⑪ | 月・週日案などが実際の子どもの姿、興味、関心に合っていたかという視点から自分の保育を評価、反省していますか？ | 100% |
| ⑫ | 月1回以上、自分自身の指導計画の点検、評価を行い、その結果を次の指導計画に活かしていますか？ | 90% |

2) 乳児保育

- | | | |
|---|-------------------------------------------------------------------|------|
| ⑬ | 一人ひとりの子どもの出生児の状況、その後の発育・発達など生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解していますか？ | 58% |
| ⑭ | 哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や、子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認しあっていますか？ | 100% |
| ⑮ | 授乳について、その子が欲しがる時に優しく抱いて微笑みかけゆったりと飲ませていますか？ | 100% |
| ⑯ | 離乳食後は、家庭と連携を取りながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うように工夫していますか？ | 100% |
| ⑰ | その子にとって初めての食品を園で食べないよう食材管理表をしっかりと確認し、保護者と連携を取っていますか？ | 83% |
| ⑱ | おむつの交換時は「きもちいいね」など優しく声をかけたり、マッサージしたり、きれいに清拭していますか？ | 83% |
| ⑲ | 赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止めほほえみ、要求に応じる言葉を優しく返していますか？ | 75% |

⑳	子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、健康増進をはかるようにしていますか？	90%
㉑	喃語にはゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発語の意欲を育んでいますか？	90%
㉒	絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさしい言葉を添えて、あなたも自らそのやり取りを楽しむことができますか？	75%
㉓	あなたがどんな状態であるときも、赤ちゃんの笑顔やしぐさをかわいいと感ずることが出来ますか？	75%
㉔	自分の服装や頭髪、爪などの清潔や室内の清潔にも配慮していますか？	75%
㉕	寝返りができない乳児を寝かしつ場合には仰向けに寝かせるとともに睡眠中の呼吸チェック表をしっかりと行っていますか？	100%
㉖	楽だから、ほかの仕事をしたいからと子どもをラックに寝かせていませんか？	100%
㉗	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握したうえで睡眠の時間を調節したり、柔軟性を持ち合わせていますか？	75%
㉘	連絡帳を活用し、保育園以外での子どもの様子を把握するよう努めていますか？	75%

3) 1・2歳児保育

㉙	大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子の気持ちも十分に満たすなど、子どもの背景に配慮しながら個別対応の工夫がなされていますか？	100%
㉚	「できない、やって」と甘えてくるときは、その都度その子の気持ちを受け止め、一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしていますか？	100%
㉛	子どもの「あれなーに？」「どうして？」などの繰り返しの質問に忙しいときでもできるだけその都度答えようとしていますか？	100%

③②	探索活動が十分に行えるよう、安全にはよく気を配りつつ、環境を整えた上で、子どもが要求する行動を容認できますか？	88%
③③	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けや言葉がけをしながら時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか？	100%
③④	食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気の中で食事出来ることを第一に考えていますか？	100%
③⑤	子どもが玩具の取り合いなどでぶつかりあうとき、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達や心の動きを考えながら、しばらく見守る事ができますか？	88%
③⑥	「これ、何だろう？」「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場の環境を構成していますか？	100%
③⑦	散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたりして、子どもとともに自然物や動物への興味、関心を持つことを大切にしていますか？	100%
③⑧	子どもと会話をするとき、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか？	100%
③⑨	あなたは、自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくりはっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけていますか？	100%
④①	子どもに「読んで」「遊んで」と言われたときに、場面に応じて「待って」と言った場合でも、その理由を伝え、その子の気持ちに応じていますか？	100%
④②	歌を歌ったりリズムにのって体を動かすとき、あなたは歌や動きを子どもに合わせて、一緒に楽しむことができますか？	100%
④③	わがままで「いやだ」という子どもの内面に配慮しながら、その子の気持ちを肯定的な方向に向けるようにしていますか？	87%
④④	自分の思い通りにならず、怒ったり泣いたりする子どもに対して、丁寧に話してきかせたり、気持ちを切り替える時間を取ってゆったりと待つこと	87%

ができますか？

4) 3歳以上児保育

- | | | |
|----|------------------------------------------------------------------------------|------|
| ④④ | 子どもが緊張したり、不安を感じたときにはあたたかく受け止め、母親のようにやさしく接するなど、家庭的な雰囲気づくりに心掛けてますか？ | 100% |
| ④⑤ | 子どもが安心して自分の気持ちを伝えられるように、いつも心を開いて信頼関係をつくる努力をしていますか？ | 100% |
| ④⑥ | 子ども一人ひとりの背景や保護者の状況を理解し、受け止めて、安心して甘えられるように、その子の気持ちに寄り添い支えていますか？ | 100% |
| ④⑦ | 子どもが自己表現できるように、その時々を読み取り、どの子どもも自分が愛されていると実感できるように接していますか？ | 100% |
| ④⑧ | 子ども一人ひとりの必要に応じて、心も体もゆったりとくつろげるための空間と時間を作り出す努力をしていますか？ | 100% |
| ④⑨ | 少しでも普段と違う具合の悪そうな子どもに気づいたら、自分から体の不調を訴えられるように、やさしく問いかけていますか？ | 100% |
| ⑤⑩ | 日常生活でのしぐさをよく観察して、行動や身体の異常などの早期発見に努めていますか？ | 100% |
| 51 | 季節感を味わえる環境を整えたり、心地よい音楽を流すなど、なごやかにくつろいで過ごせる室内の環境づくりを心掛けていますか？ | 66% |
| 52 | 「食育」の考え方を大切に、食事を「楽しく、おいしく」味わえるように、テーブルの配慮や飾りつけなども工夫していますか？ | 100% |
| 53 | 子どもが配膳の手伝いなど、食事に興味をもてるような機会を作るようにしていますか？ | 100% |
| 54 | 「食育」の活動の一環として、調理をしているところを子どもに見せたり栄養士や調理員の話聞かせたりして、子どもが食材や食事に関心を持てるようにしていますか？ | 100% |
| 55 | 給食のメニューやレシピ、食に関する情報を保護者に知らせるなど、発育期にある子どもの食事の大切さに関心をもってもらう努力をして | 100% |

いますか？

- | | |
|---------------------------------------------------------------|------|
| 56 天気の具合や活動の内容、程度に応じて、衣服の着脱、調節を子どもが自ら考えられるように言葉をかけていますか？ | 100% |
| 57 トイレに行くことをせかしたり、強制したりせずに、一人ひとりの排泄の欲求に合わせていますか？ | 100% |
| 58 おもらしをしたり、排泄の後始末がうまくいなくても、さりげなく対応し、自分でできるように個別の指導がなされていますか？ | 100% |
| 59 子どもたちが快い疲労感を感じて午睡に入れるよう、十分な遊びの場や時間を設けるようにしていますか？ | 100% |
| 60 清潔でいることは気持ちのよいことと、子どもが知るために、手洗い場やトイレなどをいつもきれいにしていますか？ | 100% |
| 61 子どもがいろいろな楽しさを味わうため、散歩など戸外に出かける機会を積極的に多く取り入れていますか？ | 100% |
| 62 子どもが外で十分に体を動かして遊びに興ずることができるように、日ごろから園庭や固定遊具の整備をしていますか？ | 100% |

割合の低い質問の対しては、職員会議で話し合い、確認を行いました。